



今年は8月末まで開園（月、金曜日と8月10日は休み）。問い合わせは同園＝電話090(8974)9691。（杉本賢司）

家づくりをしている。うちわが松山の防犯の一助になれば」と目録を贈呈。野志会長は「子どもたちが犯罪に巻き込まれないように努めていく」と答えた。（竹下世成）

夏休みの小学生が楽しく学ぶ「まちのがっこう」



★夏休みの子どもに学習の場★松山 夏休み中の小学生に学習の場を提供する「まちのがっこう」が、松山市緑町1丁目の和光会館で始まった。参加者は自主勉強のほか、県内企業などによる授業や社会見学に取り組む。8月31日まで。

子どものコミュニケーション能力向上や働く親世代の支援へ、NPO法人ワークライフ・コラボ（松山市）が開いた。児童を預かる時間は午前8時20分～午後6時で、

午後7時まで延長もできる。

初日の21日は市内の小学1～3年生の4人が利用。夏休みの宿題に取りかかり、休み時間はおしゃべりやボール遊びをして過ごした。石井東小1年の白川敦也君(6)は「友達と勉強できて楽しい」と笑顔だった。

★県居合道大会に65人★松山 太刀さばきの正確さなどを競う第49回県居合道大会がこのほど、松山市市坪西町の県武道館であり、県内の中学生から80代の65人が日ごろの鍛錬の成果を披露しようと真剣なまなざしで刀を振るった。

初段から7段に分かれてトーナメントや総当たり方式で実施。審判3人が礼法や太刀さばきなどを判定した。

会場では、ピンと張り詰めた空気を裂くように選手が刀を抜いて演武。5段以上の上段者は真剣を使い、力強い踏み込みや「ヒュン」という刀の鋭い音に、応援の家族らから静かに感嘆の声が漏れていた。

松山市東中2年の佐伯ユウさん(13)は「礼儀正しく静かに練習もできていい。ずっと続けたい」と話した。

5段以上の優勝者は10月の全国大会（広

★JR壬生川駅に納税呼び掛ける風鈴棚★西条 西条市三津屋のJR壬生川駅に20日、風鈴棚が設置され、風が運ぶ涼やかな音色が利用者を癒やしている。



インターネットで納税手続きができる国税電子申告・納税システム「e-Tax」をPRしようと、全国税を考える会・伊予西条間税会が初めて実施。近くの富士保育園の園児10人が風鈴とともに、納税を呼び掛ける標語や西条西川柳連盟の平尾忠文会長(82)の作品をしたためた短冊を飾り付けた。

電車がホームに入ると一斉に音が鳴り、園児は大喜び。利用者も足を止め、いつもと違う雰囲気を楽しんでいた。

タヌキの風鈴をつるしたという稲井陽向ちゃん(4)は「うまくできたのでみんなに